

「高い志の進路を実現し、地域・日本・世界に貢献する人を育む」
地域の核となる学校をつくります。

①『夢のある未来社会を地域と共創する「知」の探究校』として 佐久の進学校を創ります。

佐久市内県立全日制普通科高校3校が、長野県教育委員会の県立高校の再編・整備計画により2校となります。

佐久新校(仮称)では、生徒それぞれが希望する進路(難関大学・学部進学を含む)を実現出来るように考えています。現在の野沢北高と野沢南高が一緒になって学ぶのではありません。両校が誇るOB、OGと探究活動を支えていただくコンソーシアムなど現在の知的財産を引き継ぎ、新しい高校を創ろうと考えています。

全日制と定時制が設置される予定です。

②野沢北高校の校地に新校舎が建ちます。

新校舎の建設に向けて、現在、長野県スクールデザイン(NSD)プロジェクトが進行中です。

3期に分けて建設工事を行うことで、在校生は第1期工事が完了した時点で新校舎に移り、学習を継続する予定です。

③野沢北高校と野沢南高校は年次統合となります。(全日制)

年次統合とは下のようなイメージです。

それぞれの学校に入学した生徒は、それぞれの学校で卒業します。

令和11年度から新校生徒の募集が始まる予定です。

	野沢北 校地	野沢南 校地
R10年度	1・2・3年生	1・2・3年生
R11年度 新校 開校	2・3年生 新校 1 年生	2・3年生 募集 停止
R12年度	3 年生(最後の卒業生) 新校 1、2 年生	3 年生(最後の卒業生)
R13年度	新校 1・2・3 年生 統合完成	

長野県教育委員会再編・整備計画【三次】により野沢南高校定時制は佐久新校(仮称)定時制に移管されます。正式な移管時期は今後発表されます。

④理数科・普通科を発展させた学びを考えています。

佐久地域で高い評価を得ている野沢北高校理数科を引き継ぐ形の学科・コースを考慮に入れ、「語学の力を十分につけたうえで、文科系だけれど、もっと数学・理科を、理科系だけれど、もっと古典や歴史を。」という生徒の希望・社会の要望にも応えられる、文系理系の垣根を越えて、進学時だけでなく、その先も見据えた学びができる学科を考えています。

学科の正式名称は現在検討中です。